継体天皇ゆかりの地を巡る継体ウオーク2013のご案内

― 継体天皇最後の都「磐余玉穂宮」と大和まほろば散策 ―

日本書紀によると、第２６代継体天皇は、西暦５１１年に現在の京田辺市域に「筒城宮」を造営され、その後７年間、京田辺市に都がおかれました。これを記念して、継体天皇ゆかりの史跡を巡るウオーキングを毎年開催しております。

４年目となる今年は、継体天皇の最後の宮となった「磐余玉穂宮」伝承地（桜井市）を訪ねてから、その南に連なる日本人の心のふるさと飛鳥路を、ゆっくり巡る「継体ウオーク２０１３」を開催いたします。

継体天皇治世の時代をしのび、悠久の歳月に思いを馳せながら、秋の飛鳥路をゆっくり歩いてみませんか。

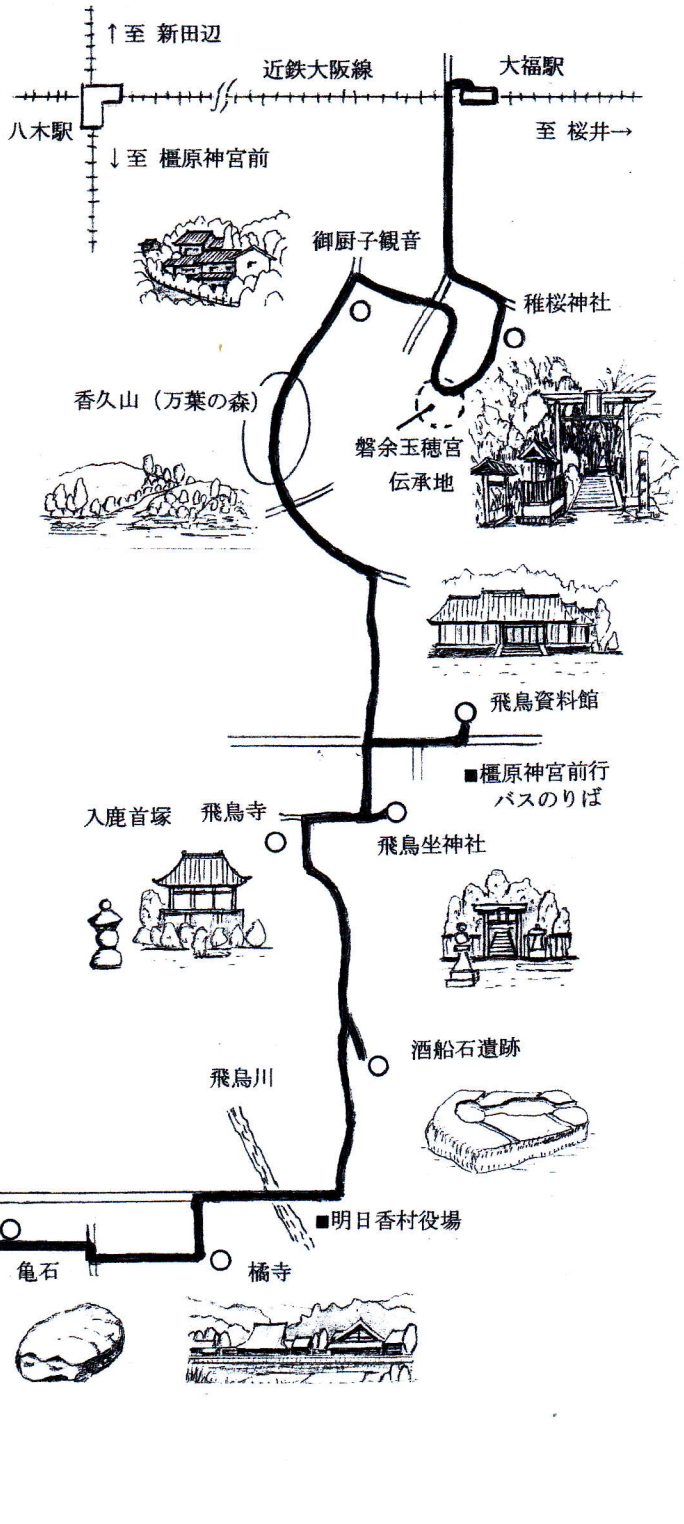
開催日　２０１３年１０月３日（木）

雨天のときは、翌日の１０月４日（金）に順延

集　合　　８：００　近鉄新田辺駅改札口前
出　発　　８：２２　近鉄橿原神宮行き急行に乗車
　　９：１５　大福駅下車（八木駅乗換）
解　散　１６：３０頃　近鉄新田辺駅
参加費　１,５００円　近鉄乗車券往復、保険、資料代
　　（当日リボンとガイドマップをお渡しします）
持ち物　　昼食・水筒・雨具・タオル等
（希望者には、弁当＋緑茶を５００円で予約受付します）

申込み先　継体ウオーク実行委員会
事務局　吉村　携帯090-5974-4353
　　Eメール takanari-yo@zephyr.dti.ne.jp
または　山本　携帯080-1481-9140
＊事前申込み（氏名・年齢・電話番号）制とし、
先着３０名様に限定させていただきます。

主催 / まちづくり市民ねっと京田辺
後援 /京田辺市教育委員会



ウオーキングコース　全行程 約１０Km（T印トイレ）　＊飛鳥資料館入館料 260 円、６５歳以上無料（年齢確認の出来るもの提示）
近鉄大福駅T→稚桜神社→磐余玉穂宮伝承地→御厨子観音→香久山（万葉の森T）→飛鳥資料館T→飛鳥坐神社→飛鳥寺T→酒船石遺跡→明日香村役場T→橘寺→亀石→天武・持統天皇陵→鬼の俎・雪隠→近鉄飛鳥駅（解散）